

2022年7月28日

各位

株式会社リボミック
(コード番号：4591 東証グロース)

RBM-010 (抗 ADAMTS-5 アプタマー) に関する 物質特許の米国及びシンガポールにおける特許査定のお知らせ

当社が単独で米国特許商標庁、及びシンガポール特許庁に出願しておりました抗 ADAMTS-5 アプタマーに関する物質特許について、特許査定を得た旨、代理人より通知があったことをご知らせいたします（米国出願番号 16/761,880、シンガポール出願番号 11202004154S）。

本特許はADAMTS-5の作用を阻害する開発アプタマー（RBM-010）をカバーする物質特許で、日本、米国、欧州、中国、韓国を含む複数国に出願されております。この度、他国に先駆けて、まず米国で特許査定されたことは、変形性関節症治療薬として開発中のRBM-010の魅力を高めると共に、医薬の売り上げが最も大きな米国において、RBM-010に関する弊社の権利が強固に保護されることを意味します。

<変形性関節症>

変形性関節症は、様々な原因から関節部（膝や足の付け根、肘、肩等）に痛みや腫れの症状が生じ、その後関節の変形をきたす病気です。治療としては、痛みや腫れを和らげる薬の服用や関節置換術の手術しかなく、根治する薬はありません。変形性関節症の患者数は、日本では2500万人以上、世界では約2億4,000万人以上と推定され、今後の高齢化に伴い患者数の増加が予測されています。健全な軟骨では、荷重に十分耐えるために、高濃度の完全なアグリカンが必要ですが、変形性関節症ではアグリカンの分解と消失がみられます。

<ADAMTS-5>

ADAMTS-5はADAMTS (a disintegrin and metalloproteinase with thrombospondin motifs) 酵素ファミリーに属するアグリカナーゼです。変形性関節症患者では、患部においてADAMTS-5の活性の上昇がみられ、ADAMTS-5は変形性関節症におけるアグリカンの分解に関与していると考えられています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先：知財学術部 03-3440-3745】